

# 会 議 報 告

会議名	新宮市教育環境整備計画審議会（幼保一元化検討委員会）
日 時	平成 18 年 9 月 3 日（日） 午後 2 時～午後 4 時 1 5 分
場 所	新宮市役所第 2 委員会室
出席者	委員 1 0 名全員出席
概 要	<p>1. 室みどり委員長挨拶</p> <p>2. 前回会議の質疑内容について事務局から説明</p> <p>3. 幼稚園、保育園のあり方について （協議内容）</p> <p>委員長 新宮市のように 5 歳児のみの幼稚園は、全国で 9 0 0 園（全体の 6.5%）。</p> <p>A 委員 新宮市の私立保育園は社会福祉法人の形態が多く、民間経営を崩すわけにもいかず悩んでいる。幼稚園側でどんな問題があり、解決できないのか。問題がなければ、今のままでよいのではないか。認定子ども園の場合、0 歳児から受け入れになる。三佐木地区は人口が増え問題はない。旧市内は人口が減少しており、現在の公立 2 園、民間 5 園から多少減じる必要があるが、適正配置というが人口減となるのに、立派な施設ができる。</p> <p>B 委員 市立幼稚園の問題としては、延長保育、2 年保育の市民要望がありながら、そのニーズに応えられず 2 0 年やってきた。この際、解決したい。保育所に通園している児童の 9 割が幼稚園に来ている。かつて急に児童が増えて、民間保育所にお願ひした経過もある。幼稚園側としての考えは別紙のとおりである。</p> <p>委員長 家庭にはない異年齢児童の集団が望まれる。</p> <p>C 委員 公立保育所は定員オーバーで、抽選になるが、これまでも保護者ニーズに応じてきたと思う。障害児保育でも保健所と連携し力を入れてやってきた。民間保育所だけになれば、公の立場を放棄したことになるのではないか。子育て支援でも、我々のノウハウを使いやっていきたい。</p> <p>委員長 民間では教育要領に宗教などを加味し特色付けるが、色々特色のある園の中からそれを良いと思う保護者はその園を選ぶ。各機関と結び合わないとうまくいかない。</p> <p>D 委員 理想的な教育、子どもにとって一番良い方法を考え、その後、制度に合わせていけばよいのではないか。まずは、子どもの立場に立って、良い方法を考えたい。</p> <p>A 委員 認定子ども園を創った場合、3 歳以上は保育に欠けない子どもが保育園に入園する。保育に欠けない児童は 4 時間、保育に欠ける児童は 8 時間保育する。午前教育、午後は保育というように、親にとっては便利な認定子ども園だが、子どもたちは戸惑っていると他から聞く。</p> <p>委員長 今の親は働いていなくても 8 時間みてもらいたい、働いていても 4 時間保育でよいというように色々なニーズがある。</p> <p>E 委員 私は 1 7 年間「小さき花の家」をやってきた。認定子ども園は、私たちがやってきたことと似ている。預かり保育を 2 時間程度やっていたが、要望に応じて 7 時や 8 時までやっていた。午前中は子どもの脳も冴えているため、午前中の保育を大切にしてきた。ここでは 0～5 歳児がいた。</p>

- F 委員** 新宮では保育所に行っているけれども、5歳になると小学校入学前に幼稚園に入るのが、当たり前になっていた。私の周りでは、自分が働いていなくても保育所で1日みてもらっている人が多い。幼稚園は、小学校に入る前の区切りとして、当たり前と思っていた。
- 委員長** 色々な選択肢がある教育を考えるべき。国は来年から特区で2歳児でも幼稚園に入れるようにする。保育所は8時間だが、延長保育等で平均11時間みている。これは地域に帰っても遊べる環境がないからである。これまでは家庭教育がしっかりしていたため4時間の教育、8時間の保育でよかったが、今はこれまでの教育要領とおりに行かない。まずは家庭保育の補完、家庭への支援が必要である。
- G 委員** 私は高田なので幼稚園がなく、私自身も紀宝町で保育所だけしかなかったもので、幼稚園のことは良くわからない。ただ、保育園では上の子が下の子の面倒をよくみていた。旧市内では私立、市立から選べるが、私の場合は娘が高校に入るときに私立に入った。財政的には大変だが・・・。
- 事務局** 認定子ども園は、都会向けの施策だと考えている。1年、2年、3年の何年保育が良いのか難しいが、保護者が選択できる方法を用意した方が良いのではないか。
- H 委員** 新宮市として20～30年やってきた良さも検証してもらいたい。新宮の人は、新しいものに飛びつく風潮がある。
- B 委員** 共働き家庭が増え、長時間の預かり保育の要望が出てきた。
- 委員長** 他の学校では、1年生で落ち着きのない子どもが勝手に教室を出てしまうという。新宮ではこのような小1問題は出ていませんか。
- 事務局** 新宮では小1問題は出ていません。
- A 委員** 保育所で0歳～5歳保育すると、5歳児は下の面倒を良くみてしっかりしている。また幼稚園の5歳児はスムーズに小学校に馴染んでいける。
- I 委員** 時代のニーズも変わってきているが、幼稚園が学校内にあるため、当然のようにほとんどが幼稚園に入る。小中学校も少子化に伴い変化するので、幼稚園も変化せざるを得ない。認定子ども園は、本市では難しい。
- A 委員** 新宮は公立と私立とのつながりが薄い。職員の関係や財政が厳しいためできないが、私立も子育て広場をやりたい。
- 委員長** 行政では幼保の関係窓口は、まだ一本化されていませんか。
- 事務局** 市長には提言しているので、来年度一本化されるかもしれない。
- D 委員** 私立でもやりたいことを公立に呼びかけて、協力し合ってできないか。0～15歳まで連携して考えてくれる窓口の創設をお願いしたい。
- A 委員** 私立保育園側の案としては、①丹鶴幼稚園を廃し千穂幼稚園に統合。蓬莱幼稚園を王子幼稚園に統合（2年生幼稚園） ②保育所は現状でよいのではないか。これ以上、少子化が進めば統合もしかたがない。 ③新たに公立の新宮幼稚園を小学校から切り離し、配置してはどうか。（3～5歳児、或は4～5歳児、120名程度）
- 委員長** すさみ町が4～5歳児幼稚園で、海南市も同じである。この形態は全国で21.5%である。両市・町では、3歳児は親が面倒を見るべきだという考えですが、私はできれば幼稚園は3歳～5歳児でお願いしたい。時間がまいりましたので、これで終了いたします。（16時15分終了）
- 次回は10月8日（日）、午後1時30分から会議を開催いたします。